

多々のホットな観光情報をお届けします!!

# 多々の観光 **ホット**なう

## 多々の魅力を再発見

### 第3回ふるさと再発見 多々観光教室

「多々の歴史を知ろう」

自分が住んでいる地域の歴史をご存じですか? 今月の観光教室は、多々の歴史を紹介します。

郷土資料館の西村隆司館長から、市内の代表的な文化遺産を通して多々の歴史について紹介してもらいます。意外と知らない身近な遺跡等に隠された

歴史を知る絶好の機会です。

■開催日 7月18日(木) 13時30分

■場所 東原庁舎 講堂

■内容 「多々の歴史を知ろう」(入門編)

■募集人員 30人

■参加料 無料

※当日参加可能です。

■問い合わせ 商工観光課 商工観光係

☎75-2117

穫って、食べて、

おいしいビワを堪能

### 第2回ふるさと再発見 多々観光教室

梅雨の晴れ間となった6月16日、南多々町田柄地区のビワ園で「多々のグリーンツーリズムを体験しよう」をテーマに第2回ふるさと再発見・多々観光教室が開催され、南深いきいき協議会の協力のもと、市内外から約20人がビワ狩り体験を行いました。



▲ビワ狩りを楽しむ参加者

当日は、協議会主催のビワ狩り体験と合同で開催され、南深いきいき協議会副会長の水本直さんが、「お腹いっぱい試食して、収穫を楽しんで」とあいさつ。参加者らはビワ園で、甘く、みずみずしい、ビワを堪能し、地元の方々と協力しながら額に汗して収穫に臨みました。

親子で参加した稲増さん(小城市)は「毎年参加しています。この時期ならではの体験です」と収穫を楽しんでいました。その後南深分校跡でビワの箱詰めを行いました。



## 東原庁舎を利用しませんか



東原庁舎は、江戸時代に多々家の4代領主(邑主) 多々茂文が創建した学校です。身分を問わず学問を志す者全てを受け入れたことは、当時としては画期的であり、注目すべきことでした。

現在の東原庁舎は、平成3年に当時の面影を残しつつ現代風に再建され、宿泊型社会教育施設として利用されています。

近くには多々聖廟や郷土資料館もあり、低料金で利用できますので、子どもクラブや各種団体の宿泊学習に利用されてはいかがでしょうか?

近頃は、多々の歴史を知ろうという機運が盛り上がり、市民の関心も高まっています。東原庁舎は、平成3年に当時の面影を残しつつ現代風に再建され、宿泊型社会教育施設として利用されています。

東原庁舎使用料

区分	居住地域	宿泊研修料金	日帰り研修料金
中学生以下	市内	一人 300円	一人 100円
	市外	一人 500円	一人 100円
高校生	市内	一人 500円	一人 200円
	市外	一人 1,000円	一人 200円
一般	市内	一人 1,000円	一人 200円
	市外	一人 1,500円	一人 300円

食事の申し込み

食種	朝食	昼食	夕食
金額	500円	600円	800円

■問い合わせ 公益財団法人 孔子の里 ☎75-5112

## 第26回 よって見んしゃい! 軽トラ市多々 イベント案内

### 夏休みイベント第一弾

夏休みに先立ち、7月の軽トラ市多々では、夏休みイベントと題して、子どもたちを対象にした楽しいイベントを開催します。

■日時 7月14日(日) 8時~11時

■場所 多々駅北駐車場

■対象者 市内小・中学生

■参加費 無料です

### ■イベント内容

- ・ヨーヨーつり・あめ玉つかみ取り
- ・くじ引き・綿菓子

【軽トラ市多々は毎月第2日曜日に開催しています】

### ■問い合わせ

多々市まちづくり協議会(多々市商工会内)  
担当 タウンマネージャー 井手

☎050-3527-6896

